

嘉永七

寅十一月八日約

大地震二付損所

懸廻り

伊与平

△ 阿井信湯(殿)との転

△ 大天井落古屋

○ 古土居西割レ
同所川土手共

拾間
はゞ壺尺位

○ 萩原土手脇道廿間割目

喜代平 拾間

西ヶ久保愛兵衛地水吹出

○ 同和左兵衛分共二水吹出角田

○ 萩原

喜代平
浅平
和左兵衛

畠割

拾式三間
壺寸五分位

○ 出来やにし田

立り 拾間
ば、(幅) 壺尺
下り

○ 同 屋敷

立り 七間
は、五寸位
下り

○ 同 家なびき

△ ふろ場へい
五尺落

川江拔下り
立り 七間
横 七間

○ 同土蔵 ○ 牛屋
北へなびき壺尺位

○ 津田屋家なひき壺尺位

間の家土天井損し
へい壺間落